



第二ぎんなん便り

熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和5年2月22日
第441号

寒さも、もう少し

1月中頃から寒い日々が続きましたが、立春を過ぎた頃から少しずつ寒さも和らいできた気がします。



作業所の付近も、いろんな季節の変化を見せてくれています。作業所の近くに大きな梅檀(せんだん)の木がありますが、今、特徴的な黄色く丸い実をたくさんつけています。最近、その実を食べにヒヨドリやムクドリが集団で来ています。木々にできる実は昆虫などが少ない冬場の貴重な栄養源なんだと思います。

寒い時期ももう少しです、私たちも体調をしっかり整え乗り切っていきましょう。(守尾)

書き初めの作品

1月20日、作業所で書き初めの会をしました。もう何年も行っていなかったので久しぶりの書き初めです。

みなさんととても真剣で思い思いの言葉を書いておられました。それぞれの個性が現れた素晴らしい作品が出来上がりました。



室内ゲーム大会

寒い日が続く中、健康と気分転換のためリフレッシュタイムに室内ゲーム大会を行いました。ボールを転がして的近づくゲームや、ダーツのような的に当てるゲームを競い合いました。午後の楽しいひと時でした



はばたき支援学校から実習生

高校2年の男子生徒さんが7日間の実習を作業所で行いました。明るくとても人懐っこい方で、缶つぶしや回収作業など一生懸命されていました。

作業所にすぐに慣れて、昼の休憩時間も他の利用者さんたちの間に入って楽しく過ごされていました。本人にとってはあつという間の7日間だったらしく、もっと実習を続けたいと言われていました。



施設実習

2月6日(月)から2月17日(金)の2週間にわたって尚綱大学短期大学部の学生さんが実習に来られました。とても真面目な学生さんで農耕、回収、缶つぶしなどの作業に加わられました。その中で利用者さんたちとの関わり方などについて学ばれました。



JA 植木まつり

農業公園で行われるJA 植木まつりで販売会を行いました。寒い中での販売会でしたが、日曜日には人も多くて、八朔と竹製品をたくさん売ることができました。この販売会は例年、熊本県手をつなぐ育成会と連携して行っています。応援にもたくさんの方が駆けつけてくれました。



資源物の回収を行っています

回収する資源物は、アルミ缶、スチール缶と新聞・チラシ・雑誌などの古紙などです。作業所では、回収したアルミ缶を缶つぶし機でつぶして体積を小さくし、量がまとまったら、回収業者に搬入しています。

缶つぶしは、利用者が誰でも活動できる作業であり、つぶした缶がそのまま収益・工賃となる大切な作業です。

定期的に回収にうかがいますが、量が多いときは、ご連絡をいただければ、随時回収にうかがいます。 ご協力いただける方のご連絡をお待ちしています。



担当：村上

庭の手入れや空き地の除草を行います(受託作業)

人手や時間がないなどで、庭の手入れや空き地の除草が行き届かない。そのようなお宅に職員と利用者が伺い、剪定や草取りなどの庭の手入れ、空き地の除草をします。 低額で、仕上がりがいいと好評です。 ぜひ連絡ください。



担当：廣野

第二ぎんなん作業所 096-371-9381